

日本大学工学部ものづくりアドバイザー カタログ

- ・ 氏名 ・ 上田 清志（53歳）
- ・ 現職 ・ 日本大学工学部 情報工学科 教授
・ 主な講義科目 コンピューターネットワーク
- ・ 前職 ・ 日本電信電話株式会社 通信ノードソフトウェアの研究開発
- ・ 研究のモットー



- ・ 様々な構成のシステムを、安全に動かし続ける、データを確実に管理する、管理する人手を少なくする、システム制御技術をソフトウェアによって実現する技術を研究しています。企業と協力、共同して研究成果を生み出し、事業に展開されることを目指した研究を進めます。

企業等との連携実績および連携関心分野

- ・ 実績（～H28）
 - 機械学習を利用した自動ソフトウェア開発試験の研究開発（H27～）：企業との共同研究
 - スマートメーターネットワークを用いた地域サービス基盤の研究開発（H28～）：企業との共同研究，関連特許出願 特願 2016-222977号，特願 2017-023003号
- ・ 関心分野
 - 災害時にも使える情報・通信システムの制御ソフトウェアに関する研究
 - 通信システムのスケラブルで高信頼な分散アーキテクチャに関する研究
 - 情報・通信システムのマネージメント機能に関する研究
 - そのほか

研究分野：スマートメーターネットワークを用いた地域サービス基盤の研究開発

- ・ 災害時情報共有サービス：災害時に通常のインターネットに接続しサービスが利用できなくなる状況で、タブレットからサービスゲートウェイに接続し、スマートメーターネットワークを介してメッセージの送信と送信されたメッセージの確認を行う。
- ・ 地域高齢者見守りサービス：センサが人の動きを感知すると、サービスゲートウェイからスマートメーターネットワークを介して、自動で安否を知らせるメッセージを送信。

今後力を入れたい分野

- ・ 機械学習を利用した自動ソフトウェア開発試験の研究開発
- ・ アドホックネットワークを利用した災害時にも使える地域コミュニティ交流の研究開発